

# 新製品紹介



## エステーの PU

富士電機音響 KK では、今度 SK-278 型を発売した。LP・SP 両用のもので、アームはダイキャスト製、針圧 7g 一定のターンオーバー式である。出力 1,000c/s 1.5V (SP) 0.5V (LP) トラッキング・エラー  $\pm 2.5^\circ$  小売価格 2,700 円。

## マグネチック PU

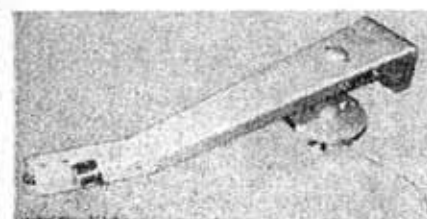
#1612 型標準型 PU の特徴としては、当社で新研究のビスコロイド・ダンパーを使用し、耐久性と温度変化に耐えていることや、ナイフ・



エッジを使用してあること、針圧が自由に調整できる等である。価格 2,050 円。(松下電気産業 KK)

## グレースの G-180 型アーム

ワン・ポイント・サポート、オイル・ダンパ型の PU アームが発売された。安定なシリコン・オイル使用により、可聴周波数以下までフラットな特性を持っている。なお、プレイヤーが傾いたり、振動しても、針先が音溝から飛び出すことなくトレースするとのこと。また各種カー



トリッジの交換が容易にでき、針圧は自動的に最適値となり、針先高さの水準調整もできる。正価 1,400 円。(東京都品川区大井元芝町 870 品川無線 KK)

## ミューズの音響部品二種

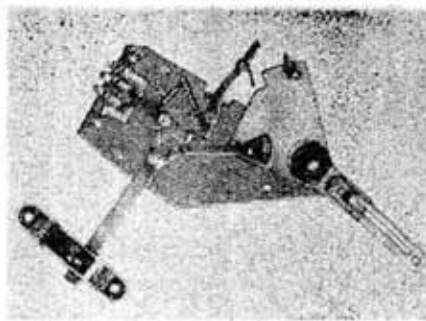


LS-100 型バリアブル・レラクタンス PU は、あらゆるレコードに使用できる。1000c/s で 12mV の出力電圧が得られ、インピーダンスは 2.5k $\Omega$ 。もう一つは、SF-6P 型フリーエッジ・パーマネント SP であり、6.5 $^\circ$  とは思われぬほどの周波数特性を持っているとのこと。(堺市東本通 1-4 三陽工業 KK)

## 10" エレクトロダイナミック SP



10E-72 型は特に LP 演奏用スピーカーとして設計されたもので、コーン紙には、ナショナル・エアモールド・コーン紙が使用されていて、



変形絶無とのこと。他に SF-72 型 (LP 用) の S $^\circ$  も発売した。価格 10 $^\circ$ —6,900 円、8 $^\circ$ —3,800 円。(松下電器産業 KK)

## スズキ三重式オートストッパー

各種の PU と併用できるもので、LP・SP 両用となっている。レコードの損傷には十分留意されていて、偏心円停止の他に、一定の内径で停止できる調整爪を設けてあるため、二重に動作し確実に停止するようになっている。特許出願中。正価 450 円。(会津若松市西栄町 鈴木電気研究所)



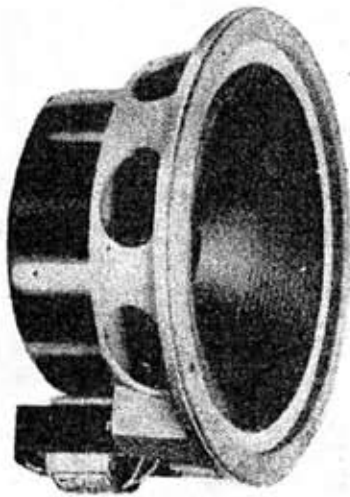
## チューニ・フリーエッジ・トウィーター HG-5, HG-5B 型

ハークの新鋭として発足したチューニ音響研究所では、写真のようなフリーエッジ・コーン使用のトウィーターを発売した。クロスオーバーは 1000c/s で、アンプの出力 30W までウーハーと組合せ使用できる。

(東京都北区田端町 259)

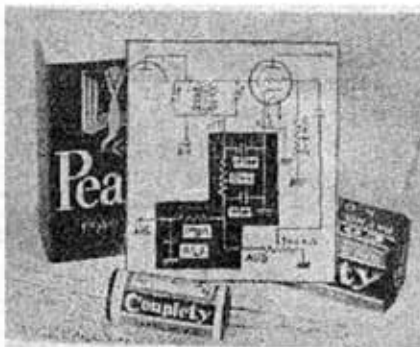
## ニートの PD-8 型 SP

ダンブド・フリーエッジ・パーマネット型の 8<sup>7</sup> SP で、特殊コーン使用によりフットな周波数特性を持っている。規格はつぎのとおり。ボイス・コイル・インピーダンス 4 $\Omega$ 。共振周波数 70 c/s。周波数特性 70~12000c/s 10 db 以内。入力 10 W 等である。(東京都千代田区神田栄町 6 タヤ音響 KK)



## カップレティアー AVC 型

スーパー受信機の第二検波部は非常に混みあって、誤接続の原因にもなっていたが、これを解決すべく製作されたものがこれで、準印刷配線化されたもので、外部はプラスチックでかためられていて、簡単に配線ができる。正価 65 円。(東京都千代田区神田神保町 1-4 日本音響設備 KK)

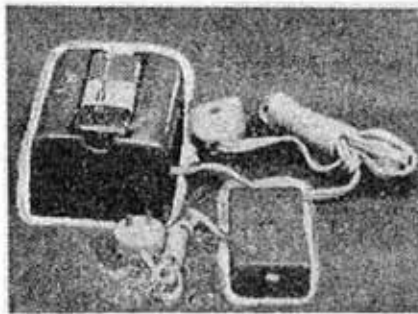


## ビンプラグとジャック

PU の接続端子、スピーカーのボイス・コイルへの延長線接続用や其他シールド線を使用する場合に便利なものである。なお、ジャックの取付孔間隔は 23 mm で mT 管と同規格のため、シャーシー取り付けなどに好都合である。(東京都千代田区神田鍛冶町 2ノ 11 旭無線電気 KK)

## フルマイター 5 型

これは、ポケット・ラジオや補聴

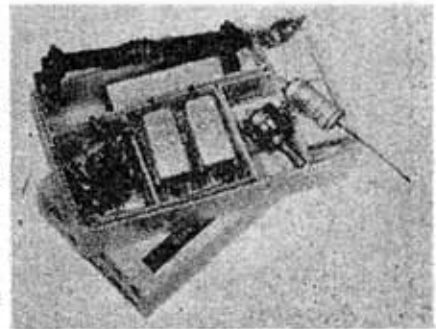


器等に使用されている、積層乾電池の充電用として発売したもので、BL-030・BL-030B 型電池の充電に使用できる。またこれに附属しているアダプターを、セットの電池ケースに差込めば、AC-100 V ラインより直接電池なしで、セットを動作させることができる。

(東京都板橋区本蓮沼町志村 278 日本積層乾電池研究所)

## ラジオ主要部品キット

写真のものは 4PK-1 型とって、4 球ポータブル用のキットである。内容は、ステッキ・アンテナ、コア入り発振コイル、トラッキングレス・バリコン、磁コア一使用 IFT、小型ボリューム (S 付)、150 W V 10 $\mu$  チューブラなどである。他に 5SK-3 型のトーン・コントロール付 5 球スーパー・キット等も発売した。(大阪市東区高麗橋 5ノ 28 コスモス無線用品 KK)



## エンバイア・ポータブル・ラジオ

今度新型を 4 種ほど発売した。写真は DX-121 型で、交直両用のケースつきである。スピーカーは 3 $\frac{1}{2}$ "<sup>φ</sup> 使用。真空管 1T4 $\times$ 2, 1R5, 1U5, 3S4 各 1 $\pi$ 。電池 1.5V $\times$ 2, 67.5 V, AC-100 V である。形状 220 $\times$ 100 $\times$ 68 mm。他の 3 種には DX-201, DX-221, DX-101 があって、いずれも電池式でキャビネットのデザインに重点がおかれている。(大阪市難波区依田町 15 勝山ラジオ KK)

